

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200074
事業所名	グループホームはるすのお家みなみ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入、回覧板などで町内や地域の情報を得て、盆踊りなどできることには参加している。民生委員から困っている人の相談を受けることもある。大正琴やフラダンスなどのボランティアの訪問があり、利用者は楽しみにしている。また、中学校の体験学習を受け入れている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	年6回、町内会長、副会長、民生委員、いきいき支援センター職員と利用者家族の参加を得て開催され、事業所の支援や行事の報告をしている。また、現在グループホームを利用していない人へ、説明と理解を得る場として活用している。来年度は本部研修などで得たことなどの勉強会として活用しようと考えている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	区の担当者と書類提出などで連絡をとりあっている。市や社会福祉協議会の開催する外部研修へ職員が参加している。区の福祉祭に参加し、利用者の作品を展示しており、今年度は利用者の習字や編み物を出品した。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	毎月、利用者の様子が満載の事業所便りを家族へ送付している。訪問時や電話、事業所のブログで利用者の様子や行事を家族へ伝えるとともに要望や意見を聞いている。今年度はその中で事業所の庭に畑を作ることを提案され、実施している。野菜を植えて育つ様子から収穫するまでを利用者は楽しんでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	×	○	○	○	○				